

旭川市民文化会館，旭川市公会堂の民間活力導入に係る  
サウンディング型市場調査 実施結果の概要

1 調査の目的

本市では、「行財政改革推進プログラム2020」を策定し、持続可能な財政運営と行政サービスの維持のため、民間活力の活用を掲げ、施設等のサービスの向上と効率的な管理運営体制の検討を進めています。民間事業者の皆さまとの対話の場を設定し、旭川市民文化会館，旭川市公会堂の魅力やポテンシャル，課題等を整理し、施設の将来像を明確化することを目的として調査を実施したものです。

2 対象施設

旭川市民文化会館，旭川市公会堂

3 調査の経過

日程	内容（カッコ内は参加者数）
令和3年9月13日（月）	調査実施の公表
令和3年10月6日（水）	現地見学会（2者） 説明会（1者）
令和3年11月16日（火）・18日（木）	サウンディング実施

4 サウンディングの参加者

2者（市内0者，市外2者）

5 サウンディング結果の概要

対話項目	対話概要
管理運営方法等のアイデア	<ul style="list-style-type: none"><li>・指定管理者制度による管理運営</li><li>・既存施設（設備）のリニューアル</li><li>・開館時間の柔軟化</li><li>・類似施設との一括管理 など</li></ul>
施設の潜在能力を活かした事業やイベントに関するアイデア	<ul style="list-style-type: none"><li>・他の市関係施設との連携</li><li>・自主文化事業の充実</li><li>・エントランスホールでのロビーコンサートや施設全体を利用したフェスティバルの開催</li><li>・SNSなどでの情報発信 など</li></ul>

6 サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、指定管理者制度による管理運営等といった民間活力導入の御提案をいただきました。今後、サウンディング結果を踏まえて、施設整備や管理運営方法等の具体的な整理・検討を進めてまいります。